

TICADV推進官民連携協議会：提言の概要

1.我が国官民のアフリカに対する認識

アフリカは、経済成長と人口増加が継続する「拡大する10億人市場」。資源に限らず、多様な潜在性を秘めた新たな成長市場

- アフリカを「援助対象」から、「ビジネスパートナー」としてとらえるべき
- 官民は、困難を乗り越え、アフリカとの関係を発展させる決意

2.TICADVが重点を置くべき分野

(1)アフリカ自身によるビジネス環境改善

- 企業の安全の確保、過度な規制の撤廃、駐在員の円滑な出入国等を含む「対アフリカビジネス促進のための日本からのメッセージ」を作成。
- 本メッセージをもって、様々な機会にアフリカ各国の取組を促していく。

(2)ビジネス環境改善のための対アフリカ支援

政策・制度改善	インフラ整備	人材育成	持続可能な成長のための基盤整備
➢法制度整備支援 ➢公的機関の能力強化	➢マスタープラン策定 ➢電力、運輸インフラへの優先的支援 ➢回廊総合開発、経済特区支援	➢「出口のある教育」(職業訓練、高等教育) ➢行政官の能力強化	➢治安改善 ➢海賊・テロ対策 ➢農業振興支援 ➢保健、医療、水改善 ➢女性と若者の能力強化 ➢気候変動への対処

(3)対アフリカビジネス促進に向けた企業支援

安全の確保	ビジネス機会の拡大	金融面の支援	相手国への働きかけ
➢大使館の機能強化 ➢企業と大使館の連携強化 ➢海外安全対策に関する普及啓発	➢ビジネス情報提供強化 ➢各種ミッション、投資セミナー開催 ➢投資・租税協定締結促進	➢公的金融の積極活用 ➢インフラや再生可能エネルギー投資への支援	➢大使によるトップセールスの推進 ➢官民一体となった政策対話の拡充 ➢人的交流の促進

3.TICADVが打ち出すべきアプローチ

より「戦略的」なアフリカ支援を実現

日本企業の投資意欲が既に高い国

- インフラ、人材育成等、企業ニーズの高い分野での官民連携支援に重点
- ODA、公的金融を重点配分

ビジネスの可能性を模索している国

- 投資ミッションの派遣、投資セミナーの開催等、新たなビジネス機会の発掘に重点